

新基地建設反対名護共同センターニュース

“オスプレイ反対のたたかいはこれから” 高江座り込み 10周年報告会に 400人余



「ヘリパッドにいない住民の会」は25日、東村内で「高江座り込み10周年報告会」を開催しました。大阪安保から16人など県内外から400人余が参加しました。

現地行動連絡会の間島孝彦共同代表は「欠陥ヘリパッドを使わせないため監視行動を再開する」と報告。沖縄県統一連の中村司代表幹事、ヘリ基地反対協の仲本興真事務局長などが連帯挨拶しました。

欠陥ヘリパッドを使わせない取り組みを！
来月からの工事再開見据え再結集を訴え

オスプレイは不自然で不都合な飛翔体です。中国やロシアも真似しようとしめないガラクタだ。このオスプレイの訓練のために日本は新基地を提供するだけでなく、自衛隊が17機も買うなどアメリカの軍需産業に貢献し続けています。
(アーサー・ビナード)



“違法な埋め立て工事中止せよ！” 大浦湾の海と浜から約200人が抗議行動



カヌー22艇、抗議船4隻で
6・24海上パレード
ヘリ基地反対協は24日、「K9護岸」工事に抗議する海上行動を展開しました。カヌー22艇、抗議船4隻が連なって工事現場近くまで抗議のパレードを行いました。抗議船には「軍事主義を許さない国際女性ネットワーク会議」に参加している各国の女性たちも乗船。瀬嵩の浜では、海上パレードに呼応し市民150人余りが集まってカヌーチームに声援を送りました。集会前にはダンスチームが浜で優雅な踊りを披露しました(写真左下)。